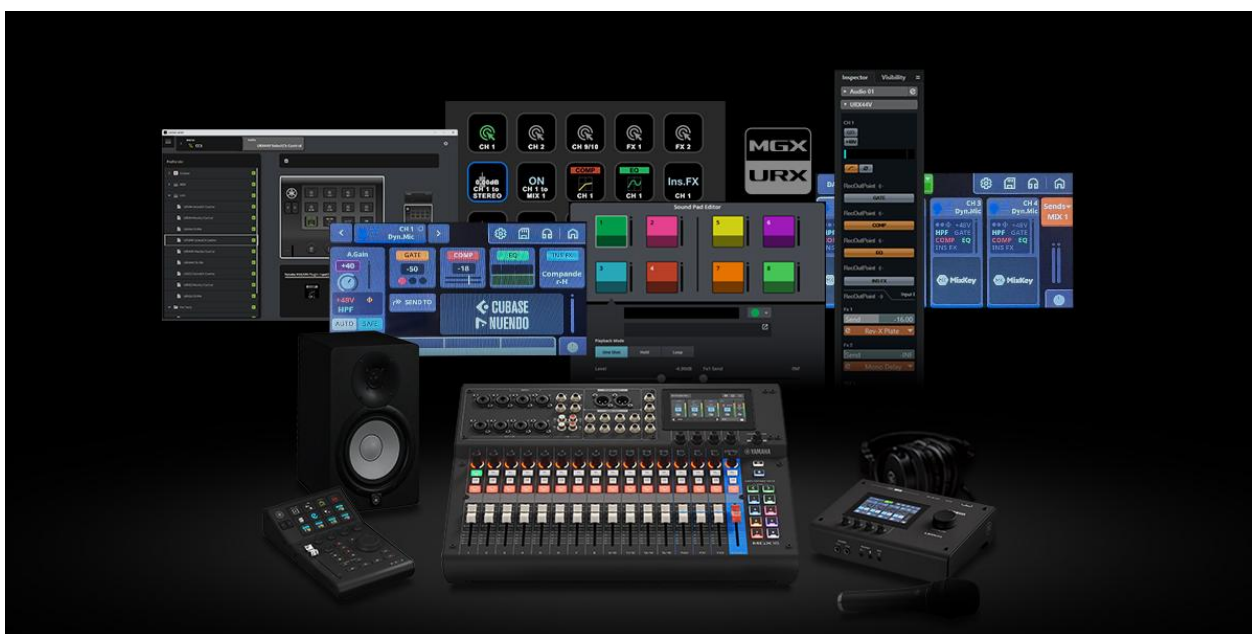


**パートナー企業との連携でライブ PA・音楽制作環境のエコシステムを実現****- Elgato 社「Stream Deck」と連携し、スタインバーグソフトウェアとも統合 -**

ヤマハ株式会社（以下、当社）と当社 100%子会社の Steinberg Media Technologies GmbH（ドイツ ハンブルク、以下、スタインバーグ）は、デジタルミキシングコンソール「MGX シリーズ」とオーディオインターフェース「URX シリーズ」、USB コントローラー「CC1」のファームウェアおよびソフトウェアのアップデートを公開しました。

今回のアップデートでは、ヤマハのハードウェア製品間の連携機能に加え、Elgato 社の「Stream Deck」との連携およびスタインバーグの音楽制作ソフトウェアとの統合機能を強化しました。ライブ PA、配信、レコーディングなどの現場で複数の機器やソフトウェアを組み合わせ活用できるエコシステムを実現し、快適なワークフローのための機能も追加しています。



公開するアップデートは以下の通りです。

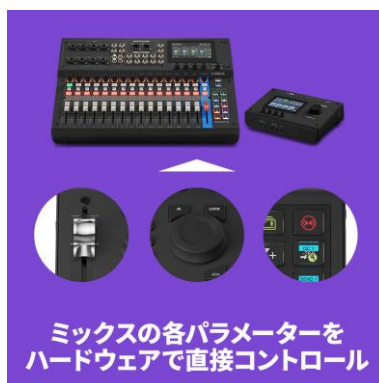
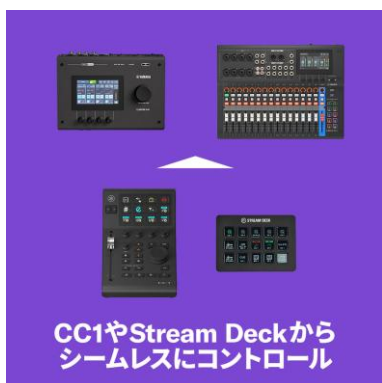
- Tools for MGX/URX V1.1 (Firmware V1.2)
- Tools for CC1 V1.1
- MGX/URX Plugin for Elgato Stream Deck (Elgato Marketplace にて公開)
- スタインバーグ MixKey V1.0

下記の製品ページから最新のファームウェアおよびソフトウェアをダウンロードいただけます。

「MGX シリーズ」製品ページ	<a href="https://www.yamaha.com/2/mgx/">https://www.yamaha.com/2/mgx/</a>
「URX シリーズ」製品ページ	<a href="https://www.yamaha.com/2/urx/">https://www.yamaha.com/2/urx/</a>
「CC1」製品ページ	<a href="https://www.yamaha.com/2/cc1/">https://www.yamaha.com/2/cc1/</a>
スタインバーグ「MixKey」	<a href="https://www.steinberg.net/ja/mixkey/">https://www.steinberg.net/ja/mixkey/</a>
Elgato Marketplace	<a href="https://marketplace.elgato.com/">https://marketplace.elgato.com/</a>

## 1. エコシステムによる新しいワークフローの提案

今回のアップデートにより、「CC1」やElgato社の「Stream Deck」から「MGXシリーズ」「URXシリーズ」の主要機能を操作可能になることで、ライブPAオペレーション、配信、レコーディング時のワークフローを迅速に進めることができます。



## 2. スタインバーグソフトウェアとの統合

「MGXシリーズ」「URXシリーズ」とスタインバーグのデジタル・オーディオ・ワークステーション (DAW) 「Cubase (キューベース)」「Nuendo (ヌエンド)」、およびストリーマーやクリエイターのためにデザインされたオーディオソフトウェアミキサー「MixKey」との連携機能を追加しました。これにより、ヤマハのハードウェアとスタインバーグのソフトウェアを組み合わせ、よりシームレスな制作環境を構築できます。ライブPAや設備音響、レコーディング、配信、コンテンツ制作など、幅広い用途で洗練されたワークフローを提供します。主な特長は以下の通りです。

- ・ソフトウェア側カスタムペインパネルから入出力チャンネルやエフェクトの設定、モニタリングなどを操作できます。
- ・ソフトウェアとハードウェア間のルーティングを簡素化しました。



### 3. その他の改善点

「Sound Pad Editor」機能の追加（「MGX シリーズ」のみ）やステレオペア対応、microSDの機能追加などを含む30項目以上の改善を実施しました。各種機能の改良、バグ修正および安定性の向上も含まれます。



今後も、世界中のお客様からいただいた貴重なご意見・ご要望にお応えし、ライブPA、設備音響、配信、音楽制作などの多様な現場において、より柔軟でスムーズなワークフローを実現するための継続的なアップデートを計画しています。

\*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

---

#### ■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 圭

TEL. 050-3148-8660

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/)

---